

TKC北海道会 第47回秋季大学 in 函館

「未来思行」
近未来を思い、行動しよう

2025.10.3 Fri.

TKC北海道

かいほう

2025.9.5
第261号



TKC北海道会広報委員会

札幌市中央区北3条西3丁目1大同生命札幌ビル13階
TEL (011) 222-8505 FAX (011) 222-8622
<https://www.tkc.jp/hokkaido>



発行責任者/本間 貴久 編集責任者/坂本 文彦 印刷所/株式会社メディアプラネット



Chance, Change and Challenge
TKC HOKKAIDO



全国役員大会(集合写真) photo:久保ヒデキ

CONTENTS

●第52回TKC全国役員大会	●モニタリング情報サービスNEWS	22
式典	●道内金融機関MIS対応状況一覧表	24
会長講演	●FX4クラウドプレミアムセミナー開催報告	25
レセプション	●支部例会・研修会だより	26
基調講演	●原点の会	29
役員夕食会	●令和7年6月、全10支部で	
エクスカーショ	「企業防衛推進友の会研修会」を開催!	30
全国役員大会を終えて	●早期経営改善計画策定支援NEWS	32
大会委員長 本間 貴久	●はじめての書面添付研修【実践編】開催報告	33
実行委員長 宮下 直樹	●令和7年書面添付実践件数	34
総務委員長 南 優香	●あの人は今	36
式典・講演委員長 佐藤 孝尚	●知って得するTKCシステム	37
レセプション委員長 市川 善明	●北海道会 会務動向	38
会場運営委員長 菅野 浩	●活動予定カレンダー	39
エクスカーショ委員長 八森 恵一	●編集後記	40
役員夕食会委員長 柳川 英樹	●秋季大学案内	41
渉外・広報委員長 坂本 文彦		

第52回TKC全国役員大会開催される

税理士の4大業務を完遂し、中小企業を元気にしよう！

北の大地から新たな挑戦 フロンティア精神で共に未来へ

7月17日(木)、18日(金)の2日間、カナモトホール、グランドメルキュール札幌大通公園、札幌プリンスホテルを会場として、総勢921人が一堂に会し、第52回TKC全国役員大会が開催されました。北海道会が実行委員会をつとめるのは、第27回以来25年ぶりとなりました。



司会 photo:久保ヒデキ

式典

式典は大会17日1日目午後1時からカナモトホールで開かれました。本間貴久大会委員長による開会の辞、国歌斉唱、物故者への黙とう、坂本孝司大会会長による主催者代表あいさつがありました。



本間貴久大会委員長



坂本孝司大会会長

また、高市早苗自由民主党TKC議員連盟会長からのビデオメッセージ、城内実経済安全保障担当大臣・内閣府特命担当大臣、鈴木直道北海道知事、太田直樹日本税理士会連合会会長、田中一穂日本政策金融公庫総裁の4人の方から来賓祝辞をいただきました。



城内実経済安全保障担当大臣
・内閣府特命担当大臣



鈴木直道北海道知事



太田直樹
日本税理士会連合会会長



田中一穂
日本政策金融公庫総裁

続いて、委嘱状、感謝状の授与式の後、飯塚毅賞の発表があり、会務貢献の部でTKC全国会海外展開支援研究会を創設10年間にわたり組織の発展に貢献され、また難攻不落であった東京都

内の金融機関と首都圏地域会との「顔が見える関係」構築にご尽力された松本憲二会員（東京中央会）へ賞状が渡されました。



松本憲二会員

正副会長報告

正副会長会からの報告では、安部知格副会長が登壇し、「新たな運動方針を完遂するためには、現状に満足することなく、常に未来を見据えた取り組みが必要です。今回参加された会員の皆さまには、事務所の10年後をイメージし、率先垂範の姿勢で取り組んでいただきたい」と呼びかけられました。

まず、会計事務所の現状として解決すべき6つの課題が挙げられました。これらの課題解決に向け



安部知格副会長

ては、年度重要テーマ研修を通じ、会計事務所の経営革新に取り組み、「4大業務の同時提供」が可能なクライアントを1社でも多く増やしていくことが求められています。

次に、TKC全国会運動方針の確認として、「月次決算体制の構築」が、会計で会社を強くするための基本であることが改めて共有されました。その具体的な取り組みとして、

- ・月次巡回監査の実施関与先を増やす
- ・FXクラウドシリーズを活用し、TKC方式の自計化を推進する
- ・月次決算速報サービスを活用し、関与先の自己資本比率向上を支援する

といった活動が示されました。

また、税理士業界は今まさに運命の岐路に立っていることが強調されました。これからの方向性を考えるためにも、年度重要テーマ研修2025「わが事務所の未来設計を考える」への積極的な参加が呼びかけられました。

そして、「10年後の税理士像」については、次の2つの選択肢が提示されました

- ・「税理士の未来」で描かれる、近未来を見据え

Ⅰ 会計事務所の現状 解決すべき6つの課題

6つの課題

- ① 関与先の記帳整理能力が弱いので、その対応策に全く困る。FXシリーズによる自計化、クラウド化が遅々として進まない。
- ② 世の中のDXの急速な進展に、事務所がどこまでついていけるか不安でたまらない。
- ③ 業務量が増えているが、関与先の顧問料がなかなか上げられないので弱った。
- ④ 職員の手が回らないので、月次巡回監査の実施が追いつかず、年度末一括決算の関与先がだんだん増えて困る。
- ⑤ 職員の低賃金に依存して、今のところはなんとかやっているが、年々の昇給が重圧で前途が悲観される。
- ⑥ 低賃金のせいか、募集しても良質の職員が集まらないので困る。

出典：『TKC会計人業務の未来設計』はじめに

『TKC会計人業務の未来設計』の発刊目的
本書は、税理士、とりわけTKC会計人の過去と現在の状況を踏まえながら、税理士の「近未来のあるべき姿」を具体的に示して、その目標に導く明確な道筋を示すものです



©TKC全国会 2025

2

た輝く税理士
 ・運命の岐れ路(わかれみち)を読み取れず、変化に
 適応できないまま没落していく税理士
 輝く税理士になるよう、「月次決算体制の構築支援
 実践勉強会」への参加を呼びかけられ、『一緒に
 スタートしましょう!』というメッセージで締めくく
 られました。

TKC報告

続いて、株式会社
 TKC飯塚真規社長より
 「TKC報告」がありまし
 た。

まず、役員大会の一貫したテーマである「金融機関との連携」をさらに推進するため、TKCモニタリング情報サービス(以下、MIS)の利用件数が35万件を突破したという報告がありました。MISは金融機関からも高く評価されており、日本政策金融公庫国民事業の分析結果において、MISの活用がデフォルト件数の減少につながっていることが説明されました。

次に、月次決算による関与先の黒字化支援について、FXシリーズの機能を積極的に活用するほど黒字化割合が高まるという相関関係の説明がありました。ただし、機能の利用状況はまだ伸びしろがあるため、今後もSCGからの支援を継続していきたいとのことです。

また、社長のPCやスマートフォンで業績を確認できる自計化システムのクラウド化への移行を積極的に推進していく方針が示されました。月次決算速報サービスの提供開始以降、継続MASにおける予算登録件数も大幅に増加しています。

月次決算速報サービスは「巡回監査で業績報告しているから不要」という声もあるものの、実際に



飯塚真規
株式会社TKC社長

サービスを利用している経営者からは高い評価を得ているとのこと。クラウドシリーズの活用により、社長がPCやスマートフォンでリアルタイムに業績管理でき、結果的に黒字化につながっている事例が増えています。現在、自計化システムのクラウド化割合は38%を超えているとのことでした。

さらに、事務所の適正申告支援のためにもクラウド活用は必要であると強調されました。その他の報告として以下の内容が共有されました。

- ・FXクラウドシリーズの仕訳参照可能範囲の拡大
 - ・証憑保存と仕訳の計上について証憑を伝票の入力画面にドロップするだけで過去の仕訳に基づいて仕訳を計上する「ドロップ仕訳」機能の搭載
 - ・TPS1000から元帳、仕訳、証憑を確認できる機能
 - ・国税庁によるデジタルシームレスの推進
 - ・「年収の壁」への対応
 - ・法人税申告書の様式変更への対応
- 以上をもって、TKCからの報告は終了いたしました。

最後に式典は、土田士朗TKC西東京山梨会会長、井上卓己次期実行委員長が登壇され、次回開催地の紹介をし、宮下直樹実行委員長による閉会の辞にて、終了いたしました。

(広報委員会 宮腰 雄太)

photo:久保ヒデキ



井上卓己次期実行委員長



土田士朗
TKC西東京山梨会会長

全国役員大会はキックオフ大会

今回の全国役員大会は、今年(2025年)から始まった新たな運動方針、すなわち「税理士の4大業務を完遂し、中小企業を元気にしよう!ー月次決算体制の構築がすべての基本ー」のキックオフ大会であります。

運動期間は令和12年(2030年)までの6年間で、最初の2年間は第1フェーズ、残り4年間は第2フェーズと定め、第1フェーズの行動指針として、次の3項目が掲げられている。

- 1)月次巡回監査の実施関与先を増やす
- 2)FXクラウドシリーズでTKC方式の自計化を推進する
- 3)月次決算速報サービスを活用し、自己資本比率の向上を支援する

坂本孝司会長は、講演の冒頭で、この運動方針と行動指針に改めて言及し、「この2年間は、月次決算体制の構築がすべての基本である」ことを強調しました。

次に、今般発刊された『TKC会計人 業務の未来設計』に触れ、「本書は税理士の“あるべき姿”を具体的に示して、その目標に導く明確な道筋を示すものだ。いわば飯塚毅名誉会長が渾身の思いで書き綴った『合理化テキスト』の令和版。このテキストを繰り返し繰り返し熟読し、目に焼きつけてほしい」と述べた。

そして、「税理士の4大業務の完遂も、顧問先である中小企業の発展を支える月次決算体制の構築も、結局のところ月次巡回監査の着実な実践で



坂本孝司会長

しかない」と強く訴え、さらに「巡回監査の本質は、三現主義(①現地・②現物・③現人)である」と断言した。

巡回監査の本質は「三現主義」

①現地(現場)とは、「クラウド等を活用して事前確認業務は積極的に行うべきであるが、関与先の現場を実際に訪れ実態を把握する。臨場感ある現地でこそ気づける事実がある」。

②現物(証拠)とは、「事実認定を行うために、証憑類の確認や実際のモノの確認をすることで、すべての仕訳が取引の実態を正確に反映していることを確かめる。すなわち“真正の事実”の確認である」。

③現人(顔の見える関係)とは、「経営者や経理担当者等と直接対話し、意図や背景を把握し、必要に応じて指導を行う。経営者らの心にベルトをかけることが重要なのだ」。

「巡回監査は、三現主義に基づく事実認定業務であり、法律判断業務であり、税理士法が規定する

“真正の事実”“相当注意義務”を全うするための絶対に必要不可欠な業務である。巡回監査こそが、すべての業務を支え、税理士の“あるべき姿”を示す」とのことです。

「保証」業務こそ信頼性の確保

続いて坂本会長は、「会計・税務ソフトの普及により、誰もが容易に決算書や申告書を作成できる状況にあって、決算書や申告書の信頼性を確保する重要性が求められている。まさに税理士の4大業務の1つ“保証”業務にほかならない」と述べ、「税務の真実性を担保するのが、税理士法第33条の2の書面添付。税理士が資格をかけて保証する書面添付は、税務監査証明の役割を十二分に持つ」。

決算書については、「中小会計要領」の策定目的や経緯に触れ、さらにドイツでの税理士等が行うベシャニグング(証明書)作成業務に言及し、金融機関に決算書等を提出する際は、「書面添付と共に『中小会計要領チェックリスト』も必ず添付しよう」と訴えました。

さらに、会報掲載記事を紹介しながら、関与先企業・金融機関・会計事務所が「より一層“顔”に見える関係」を醸成していくために、ぜひ決算報告会を活用してほしい」と呼びかけた。

月次決算速報サービスは啓蒙が必要

最後に、月次決算速報サービスに論及。「この月次決算速報サービスは、①月次巡回監査・②FXクラウドの利用・③継続MAS予算登録——の3つをワンパッケージで提供し、速報サービスの送

信は経営者らに必ず“気づき”を与え、企業の存続・発展に貢献し、自己資本比率が向上することは間違いない。

であれば、関与先が巡回監査を待ち望む状況を作り出すことができ、10年後の未来では、税理士が経営者たちから尊敬され頼りにされる世界となる」。

「ただし、すべての関与先が設定さえすれば喜んでサービスを使うものでない。そこで、啓蒙が必要！まず、経営者の会計リテラシーの醸成、つまり数字に興味を持つようにすること。

次に、月次巡回監査では“単月”であっても、月次決算速報サービスは10年間のデータが確認できる。つまり10年間のトレンド・経営状況を確認・分析ができるので、的確な経営判断ができるということ。

そして、TKCシステムを完全利用している優位性・特権を享受しているということ。

まさに“会計で会社を強くする”そのものではありませんか。そのことを関与先に伝え、理解と共感を得ることが何よりも大事である」とのことです。

終わりにTKC全国政経研究会の活動に触れて、坂本会長は降壇した。

(広報委員会 岡崎 正毅)

photo:久保ヒデキ



会長講演 全体

第52回TKC全国役員大会

レセプション

「未来への道」をテーマに、カナモトホールでの式典・会長講演を終え、舞台はグランドメルキュール札幌大通公園へ。ここで待ちに待ったレセプションが華やかに幕を開けました。

司会を務めたのは、TKC北海道を代表して札幌西支部の林田敬二会員と、フリーアナウンサーの仁科美咲さん。息の合ったテンポの良い進行で、会場は一気に和やかな雰囲気になりました。



司会

開会にあたり、まずTKC全国会坂本孝司大会会長よりあいさつをいただきました。

坂本会長は、「TKC会員は第一フェーズでの三つの行動指針を実施しなければならない。社会からの信頼を得るために、その取り組みを示すことが必要である。そして、会員同士の交流と連携を深めることで、書面添付の推進や会計学をはじめとした学びをさらに発展させていかなければならない」と述べられました。

続いて、本間貴久TKC北海道会会長兼大会委員長よりあいさつがありました。

本間委員長は、「25年前、ここ北海道で開かれた全国役員大会は、華やかな本大会をはじめ、道内

各地へのエクスカーショングループ大会など、大変賑わいのあるものであった。今回もそれに勝るとも劣らないスケールで、会員同士の交流の場、そして心に残る大会となるよう、この一年間準備を重ねてきた。ぜひ、このひとときを心ゆくまで楽しんでいただきたい」と述べられました。

さらにレセプションを彩るように、国民民主党の古川元久衆議院議員、自民党の片山さつき参議院議員、そして北原睦朗大同生命保険株式会社代表取締役社長からあいさつをいただきました。

続いて飯塚真規株式会社TKC代表取締役社長の力強い乾杯のご発声により、いよいよ本番



古川元久衆議院議員



片山さつき参議院議員



北原睦朗大同生命保険株式会社代表取締役社長

の幕開けとなりました。

お楽しみの料理は、まず「ウエルカム花咲ガニ」からスタート。獲れたての根室直送の花咲ガニは、濃厚なうまみで会場の皆さまを魅了しました。続いて、北海道が誇る新鮮な海産物やジューシーな牛肉など、豊かな食材がバイキング形式でずらりと



花咲ガニ



政寿司

並び、目にも舌にもうれしいごちそうが続きました。
中でも注目を集めたのは、林田会員と仁科さんによる実況中継の軽快な解説。北海道の名産を紹介する軽快なトークに、会場は笑顔と活気に包まれました。おいしい料理を味わいながら、会員同士が交流を深め合う、和やかで華やかな時間となりました。



食レポ



舟盛



サッポロ クラシック



レセプションの途中では、立憲民主党の道下大樹衆議院議員、国民民主党の田村まみ参議院議員からあいさつをいただき、続いて全国各地の地域会会長によるVTRでのメッセージが上映され、「未来への道」をテーマに語られた力強いエールに、会場は大きな拍手と熱気に包まれ、一層の高揚感に満ちたひとときとなりました。



道下大樹衆議院議員



田村まみ参議院議員



物産展

立食形式ながらも、会員同士が語らい、笑顔があふれるひとときとなったレセプション。最後は宮下直樹実行委員長のあいさつにより、名残惜しさの中、盛況のうちに幕を閉じました。

(レセプション委員長 市川 善明

広報委員会 小林 史郎)

photo:久保ヒデキ



全地域会会長



宮下直樹実行委員長

基調講演



千代田邦夫客員教授

2日目は、千代田邦夫立命館大学アジア太平洋大学客員教授を講師に迎えて、「会計事務所の経営革新 税理士の4大業務を完遂し、中小企業を元気にしよう！—税理士の独立性と指導機能の強化—」と題してお話いただきました。

千代田教授は、TKC北海道会の顧問である加藤恵一郎会員の大学時代の指導教官であったことのご縁で今回の役員大会でご講演いただくこととなりました。

冒頭から、税理士の独立性について、千代田教授は税理士法第1条に触れられ、「条文の第1条はその法律の使命が掲げられている。これが改正されることはあまり多くはない。昭和55年に『中正な立場』から『独立した公正な立場』へと改正されたのは、昭和46年にTKC全国会が結成され、飯塚毅名誉会長の魂と共に数々の運動が展開されてとのことである。そういう過去の歴史と共に事務所経営における精神的支柱とすべきである」とお話しされた。

また、千代田教授は税理士の独立性については「税理士としての実力は、それは学ぶことそして経験を積むことによって得られる」とも付け加えられ

ました。

続いて、今回この役員大会で配布された「TKC会計人 業務の未来設計—これからの税理士像—」に触れられ、「クラウド化、自計化を進めていくのは、高齢化が進展していくこの先、有用性がわかっているが使いきれない人をどう説得していくか。その中で、より人と人とのつながり、ウェットな関係性がより重要になっていく」と、『アナログ力』というコラムを書いた岩崎博信会員を称賛しました。

さらに「この自計化は、巡回監査、経営助言というエッセンスを加えることにより、税理士業界を取り巻く『デジタル社会の到来』と『人手不足』という避けられない現実に対処していくことができる」と続けられました。

最後は時間のない中、4大業務の重要性を説かれ、「『中小会計要領』などの下、巡回監査を励行し、関与先に対し、的確な経営助言業務こそが付加価値であり、それが関与先の発展につながっていく」「職業会計人の独立性を担保するのは『学ぶこと』で、非常に重要である」と駆け足でお話しされ、壇上を後にしました。



研修会全体

パネルディスカッション

TKC会計人 業務の未来設計

—これからの税理士像と事務所経営—

コーディネーター

TKC全国会副会長 鈴木 信二

パネリスト

TKC近畿大阪会 専務理事 辻井 隆宏

TKC近畿京滋会 副会長 角谷 雅子

TKC四国会 副会長 高田 勝人

テーマ

1.パネリストが目指す近未来の事務所像

2.「全国会運動方針第1フェーズ勉強会」

各地域会で始まる変革ストーリー

3.わが事務所の挑戦!3つの行動指針の実例を紹介

4.参加者へのメッセージ

(パネルディスカッションはタイトルのみ掲載)

以上、2日間にわたって開催されたTKC全国役員大会は、実行委員会を中心として、TKC全国会事務局ほか多くの関係者のご協力の下、一年にもわたる準備期間を経て素晴らしい大会であったと思います。今後のTKC北海道会の団結を高め、発展の礎にしていきたいものです。

(広報委員長 坂本 文彦)

photo:久保ヒデキ

※全国役員大会の様子はProfitとオンデマンド研修で見ることができます。ぜひご視聴ください。



パネルディスカッション

鈴木信二
TKC全国会副会長辻井隆宏
TKC近畿大阪会専務理事角谷雅子
TKC近畿京滋会副会長高田勝人
TKC四国会副会長

役員夕食会

TKC全国役員大会の前日に開催される役員夕食会は、全国会役員（地域会正副会長、顧問、参与、相談役）の皆さまに、実行委員会のメンバーを紹介すると共に、「ようこそお越しくださいました。2日間ご支援よろしくお願いいたします」とのあいさつを兼ねて行われるものです。

今年の役員夕食会は、1972年の札幌オリンピックの舞台にもなった大倉山ジャンプ競技場に併設された「ヌーベルプース大倉山」にて開催されました。

夕食会の前には、オリンピックミュージアムでの見学や大倉山展望台リフトに乗車して山頂から

札幌の景色を眺めていただきました。その後、東海大学の学生ジャンパーによるデモジャンプなどが行われ、最後はジャンプ台の下での記念撮影となりました。身近で見るジャンプは迫力十分で、先程リフトで登った場所からのジャンプということもあり、役員の方には喜んでいただけたようです。

夕食会は、全国から91名の役員の皆さまが参加され、盛大に行われました。

北海道の食材を生かしたジャパニーズフレンチは、参加した役員の皆さま方からは過去一番おいしい食事だったとのお声もいただきました。特にメイン



宮下直樹実行委員長



司会の荒井皓介会員



坂本孝司TKC全国会会長



阿部館長と飯塚名誉会長夫妻

の白老牛のステーキは舌の上でとろけるほど柔らかくおいしかったようです。ワインも上質なものを用意していただき、十分満足されたようです。

夕食中のアトラクションは、リレハンメル五輪の複合競技の阿部雅司名誉館長に金メダルを持ってお越しいただきました。役員の方々は、金メダルを首に掛けたりして記念撮影を行っておいりました。

また、本間貴久会長は参加された役員の奥さま方をねぎらうため、プレゼントを用意され、感謝の言葉と共に手渡されました。丁寧なおもてなしに、一部の役員からは次の役員大会から恒例行事となったら困るなどの声も聞かれました。

こうして、大好評で役員夕食会は終わることができ、役員大会へ良い形でバトンタッチができたかと思えます。

（役員夕食会委員長 柳川 英樹）



エクスカーション ― 小樽歴史探訪の旅 ―

エクスカーション委員会では、大会期間中の17日に14名の会員の奥さま方を対象とした小樽への日帰り観光ツアーを実施いたしました。

当日は時折曇り空ではあったものの、雨にあたることもなくおおむね天候に恵まれました。

最初に旧日本郵船株式会社小樽支店を訪問し、歴史的建築の趣を感じながら明治の香りを味わいました。続いて、贅を尽くした日本建築で知られ

る「旧青山別邸」に足を運び、その壮麗な佇まいと美しい庭園に一同感嘆いたしました。

昼食は、小樽の名店「に志づ可」にて本格的な寿司ランチをご堪能いただきました。職人の技が光る旬の握り寿司に、奥さま方からは大変ご満足の声をいただきました。

午後は、小樽運河周辺をゆったりと散策し、歴史とロマンの漂う街並みを楽しみながら観光を締めく



くりました。

今回のエクスカーションには、委員会メンバーとして村岡学会員、竹内美哉会員、川崎努会員、そして八森恵一の4名に加えて、相談役として澤田忠宏会員にもご同行いただき、計5名のメンバーで引率をさせていただきました。

特筆すべきは、澤田会員の地元である小樽に対する深い知識と情熱あふれるガイドぶりで、参加者一同にとって学びと感動の多い一日となりました。

参加された14名の奥さま方からは「また訪れたい」「非常に楽しかった」とのうれしいお声をいただき、

私たち委員会メンバーも小樽の魅力を再発見する機会になったと思います。

最後になりますが、本エクスカーションの運営にあたり、見えないところで多大なご支援・ご協力をいただきましたTKC全国会事務局ならびに北海道会事務局の皆さまに、心よりお礼申し上げます。皆さまの尽力があってこそ、参加者の皆さまにとって心に残る素晴らしい一日となったのだと思います。誠にありがとうございました。

(エクスカーション委員長 八森 恵一)



全国役員大会を終えて

大会委員長 本間 貴久

第52回TKC全国役員大会が北海道で開催されました。TKC全国会は新たな運動方針を発表し、われわれが進むべき方向性を示しました。中小企業を元気にするのは、顔の見える関係性を築いているわれわれの助言です。その経営助言は、月次決算体制による適時・正確な数値に基づくものでなければならぬと確信しました。

この大会を通じて、多くの方々から感謝の言葉をいただきましたが、最も感謝すべきは私自身です。多くの方々が忙しい中、札幌に集まり、この役員大会の成功のために知恵を絞り、時間を費やしてくださったことに深く感謝しています。また、このような貴重な経験の場を与えていただけたことにも感謝しています。

全国役員大会での経験は、われわれTKC北海道会の団結力、行動力、そして未来を切り拓く力へとつながっていくと確信しています。会員一人ひとりの未来は、自らの行動がなければ変わりません。未来への挑戦には年齢は関係ありません。会計事務所の未来への道を切り拓くには、多くの人たちの協力が必要です。

北海道会会員の団結力、行動力、開拓精神で皆さと道を共に切り拓いていきたいです。

今、自らの会計事務所の経営革新に挑戦するチャンスが来ています。オール北海道会で共に挑戦しましょう。

全国役員大会を終えて

実行委員長 宮下 直樹

2000年以来25年ぶりにTKC全国役員大会が北海道会で開催されました。今回、僭越(せんえつ)ながら実行委員長を務めさせていただき実行委員会のメンバー、全国会事務局、北海道会事務局、株式会社TKCの皆さま、さらにはグランドメルキュール札幌大通公園の方々をはじめ、企画、運営に携わっていただきました多くの皆さまには大変お世話になりました。本当にありがとうございました。昨年10月から実行委員会を立ち上げ何十回と会議を重ね、今回、無事に役員大会を終われたことに今は正直ホッとしています。

今回の役員大会はTKC全国会の新たな運動方針が「会計事務所の経営革新 税理士の4大業務を完遂し、中小企業を元気にしよう!」と掲げられて初めての開催となり、今後のより具体的な活動内容が初めて発表される大会となりました。どのようにTKC会計人が「税理士の未来」で描かれる未来へ進んでいくのか、全国の役員の皆さまが、そのプロセスを認識するタイミングが今回の北海道会での役員大会の場となった訳です。

新たな運動方針のスタートの場となる役員大会について、私たち実行委員会は役員大会のサブテーマを「北の大地から新たな挑戦 フロンティア精神で共に未来を」と定め、全てのイベントで「未来への道」という共通のコンセプトを決めて大会運営を進めてきました。

10年後、20年後の未来に「いまの税理士の業務設計があるのは、昔、北海道で行われた役員大会がきっかけだったな」と思い出してもらえるような瞬間であって欲しいと願っています。

さて、ここからがスタートラインです。月次決算体制の構築、税理士の4大業務の完遂、中小企業を元気にする、全てやり遂げるのは言葉で言うより簡単ではないかもしれませんが、今の自分自身の日々の研鑽(けんさん)がTKC会計人の未来へとつながっていくと考えて進んでいきましょう。

また十数年後かに北海道会で全国役員大会が開催され、そのときも今回の私たちと同じようにTKC会計人が未来への道を考え語り合っている未来があることを信じています。

全国役員大会を終えて

総務委員長 南 優香

25年ぶりとなる北海道での全国役員大会。全国各地からたくさんの方々にお越しいただき、本当にありがとうございました！

そして準備・運営に携わってくださった全国会事務局の皆さま、北海道会の会員の皆さま本当にありがとうございます。

今回、主催側として関わらせていただきながら、改めてTKC全国会が進もうとしている方向性をしっかり理解することができました。そして何より、自分の事務所の経営においても「やるべきこと」がはっきりと見えた、そんな貴重な時間でもありました。

皆さまの真剣なまなざし、熱心なディスカッション、久々の再会で交わされる笑顔…。どの瞬間も、この大会に関わられて本当に良かったと感じる場面ばかりでした。

とはいえ、実はひとつだけ個人的なハプニングがありまして…。式典の総合司会を務めさせていただいたのですが、緊張や暑さもあってか、途中でまさかの貧血で倒れてしまいました。ご心配をおかけしました。

でも、そんな中でもパートナー司会の吉田幸広会員が見事に場をつないでくださり、式典は止まることなく進行。会場の皆さまやスタッフの温かいサポートもあって、わりとすぐ体調も回復し、無事に再登壇することができました。本当に感謝しかありません。

ただ…やっぱり悔しい気持ちもあります。自分がやりたかったことのすべてはできなかったのも、「もっとリラックスして臨めばよかったなあ」と反省もしています。でも、それもまた大切な経験として、これからに生かしていきたいと思っています。

この大会を通して得られた学びやつながりを、今後の実務にしっかり結びつけ、また皆さまと共に前に進んでいきたいです。

改めまして、ご参加くださったすべての皆さまに心より感謝申し上げます。そして、これからもどうぞよろしくお願いいたします！

全国役員大会を終えて

式典・講演委員長 佐藤 孝尚

式典・講演委員会ということで、役員大会初日の式典・基調講演と2日目の全体研修会の運営で司会と全登壇者の誘導を総勢9名でかかわらせていただきました。

直前まで内容が決まらない部分もあるため委員会の立ち上がりが6月に入ってからと一番遅く、タイムスケジュール台本もメールでやり取りし直前まで修正がかかる中、大会前日に5時間弱と当日の午前中に行った通しリハーサルで本番をすべて完璧にこなすという状況でした。

ちょっとしたハプニングはありましたが無事に全部を終えることができ、とにかく胸を撫で下ろしております。お手伝いいただきました委員の方々には大変感謝しております。本当にありがとうございました。私自身も、大変貴重な経験をさせていただき、お手伝いさせていただいたことに感謝しております。

最後に、この役員大会での発表内容を受けて開催されます年度重要テーマ研修2025への会員の皆さまの参加を心よりお待ちしております。

レセプション委員長 市川 善明

25年ぶりに札幌で開催された全国役員大会。この一大イベントに、副実行委員長・レセプション委員長として挑んだ私は、「北海道の魅力で全国の仲間を心からもてなしたい」という強い想いを胸に、半年以上の歳月をかけて準備を進めてきました。

当日は、映像演出をはじめ、全道の関与先の皆さまの力強いご協力のもと実現した「北海道物産展コーナー」、産地直送のウェルカム花咲ガニ、おたる

政寿司さんが目の前で握る寿司、綱取(つなとり)物語さんの熱々の味噌ラーメンが湯気を立て、多くの方の笑顔が会場にあふれました。「こんなにも心のこもったおもてなしは初めてだ」「レセプション大成功!」との声に、胸が熱くなりました。

「未来への道」をテーマに、心を込めたおもてなしが、全国の仲間との絆を深める一助となったことを、何よりもうれしく思います。ありがとうございました。

全国役員大会を終えて

会場運営委員長 菅野 浩

TKC全国役員大会が北海道で開催されましたが、私は宮下直樹実行委員長から指名を受け、会場運営委員長を務めることになりました。

会場運営委員会は一言で言えば、会員の会場間のスムーズな移動を担うのが役割です。しかしながら、今回の役員大会は会場が離れており、バス移動も多かったことからスムーズな移動ができるかどうか、とても心配をしていました。

そして、迎えた当日、会員およびTKC社員をあわせて約50名を誘導係としてお願いをしました。皆さまがしっかりと案内をしてくださったおかげで、大きな

トラブルもなく無事に誘導を終えることができました。まずは会場運営に関わっていただいた皆さまに感謝です。その日の最高気温は30度を超過しており、特に外で誘導をしていただいた会員・社員の方には頭が下がる思いです。心よりお礼申し上げます。

今回の役員大会のキーワードの一つは「未来」です。われわれの業界・業務も大きな変革が求められています。今回の役員大会を機に、北海道会全体として共に未来へ進んでいきましょう。今後ともよろしくお願い申し上げます。

エクスカーション委員長 八森 恵一

このたび、第52回TKC全国役員大会においてエクスカーション委員長という大役を仰せつかり、大変光栄に思っております。25年ぶりの北海道開催という記念すべき大会において、微力ながら大会運営に携われたことは、私にとって大きな経験となりました。

エクスカーションの企画にあたっては、候補地の選定から始まり、参加者の興味や移動の負担を考慮した内容検討、そして慎重を期した下見の実施と、事前準備に多くの時間を要しました。しかしながら、委員会メンバーの皆さまが惜しみなく時間と労力を注いでくださり、一丸となって楽しく企画を練り上げることができたことは、深い感謝の念に堪えません。

また、今回初めて「ホスト側」として全国役員大会を迎えることとなり、これまで参加者として見てきた舞台の裏側には、実に多くの工夫と努力があることを実感いたしました。その一つひとつが、参加者の皆さまに心地よい時間を過ごしていただくための配慮であり、まさに「縁の下の力持ち」としての役割を担う喜びをかみしめた大会となりました。

最後となりますが、多くの方からご支援とご助言をいただき、無事に任を終えることができましたことに、心よりお礼申し上げます。次の機会が訪れた際には、今度は自分が次世代のTKC会員を支える立場として、惜しみない支援と協力を尽くしてまいりたいと強く感じております。

全国役員大会を終えて

役員夕食会委員長 柳川 英樹

今回のTKC全国役員大会の役員夕食会の担当委員長の柳川です。

全国のお偉いさんが集まる夕食会を無事に終了することができてホッとしました。

第1回目の委員会では、本間貴久会長・田中裕之顧問以外に役員夕食会に参加したメンバーがおらず、どのような開催内容がよく分からない中でのスタートでした。

当初予定していた開催場所の施設は、全国会事務局から承認が得られず、開催場所の選定に難航しました。実際の開催場所であるヌーベルプース

大倉山も、人数の関係で一度は却下されましたが、シチュエーション等を考えるとぜひここで開催したいと考え、株式会社札幌振興公社にずいぶん無理を通してもらいました。

試食から本番を通じて、料理の方は非常においしくて感動でした。料理の内容を考えると非常にリーズナブルですので、会員の皆さまもぜひ奥さまと行っていただくと感動すること間違いなしです。

最初の企画会議から試食・下見・本番と非常に楽しい経験をさせていただきました。ありがとうございました。

渉外・広報委員長 坂本 文彦

あの灼熱の博多での全国役員大会の二次会にて、唐突なご指名により「渉外・広報委員長」という大役をお引き受けすることとなりました。普段の『かいほう』作りには慣れていたものの、このような重責を果たせるのかと、正直なところ不安でいっぱいでした。

私たちの委員会の第1の使命は、4月下旬に全国の役員のお手元へパンフレットを届けること。令和6年12月6日(金)の第1回の委員会からパンフレットの形と表紙の選定作成に着手しました。紆余(うよ)曲折がありましたが、多くの候補写真の中から、本当に良い一枚を選ぶことができたと自負しています。

それがさらに、「北海道新聞」の広告、そして当日のレセプション動画を見て、パンフレットに込めた思いがしっかりと伝わったのではないかと確信しました。

第2の使命、渉外については斎藤雅昭会員と藤木竜也局長に安心してお任せしてしまいました。

優秀な副委員長、そして熱意ある委員の皆さまの多大なご協力のおかげで、無事にお役目を全うできたのではないかと感じています。

この夏は、心を解放しにエサヌカ線へ行ってまいります。

1.TKCモニタリング情報サービス採用金融機関

■北海道内金融機関■

1	北海道銀行	7	北空知信用金庫	13	渡島信用金庫	19	大地みらい信用金庫	25	遠軽信用金庫
2	北洋銀行	8	空知信用金庫	14	網走信用金庫	20	釧路信用組合	26	十勝清水町農業協同組合
3	道南うみ街信用金庫	9	北門信用金庫	15	北星信用金庫	21	北央信用組合	27	伊達信用金庫
4	北海道信用金庫	10	稚内信用金庫	16	空知商工信用組合	22	日高信用金庫	28	札幌中央信用組合
5	苫小牧信用金庫	11	帯広信用金庫	17	釧路信用金庫	23	室蘭信用金庫	29	きたそらち農業協同組合
6	旭川信用金庫	12	北見信用金庫	18	十勝信用組合	24	留萌信用金庫	30	東神楽農業協同組合

■都市銀行等■

1	三菱UFJ銀行	5	商工組合中央金庫
2	りそな銀行	6	日本政策金融公庫
3	三井住友銀行	7	北海道信用保証協会
4	楽天銀行	8	みずほ銀行

■道内に支店がある他県の金融機関■

1	北陸銀行	5	スルガ銀行
2	みちのく銀行	6	七十七銀行
3	秋田銀行	7	青森銀行
4	第四銀行		



2.TKCモニタリング情報サービス積極推進事務所

No	支部	所在地	事務所名	会員名
1	札幌東	札幌市東区	あらい税理士事務所	荒井 利幸
2	札幌東	札幌市北区	税理士法人ジャパンタックス申告会	池戸 俊幸
3	札幌東	札幌市東区	市川善明税理士事務所	市川 善明
4	札幌東	札幌市東区	岩崎新税理士事務所	岩崎 新
5	札幌東	札幌市中央区	税理士岩崎公治事務所	岩崎 公治
6	札幌東	札幌市豊平区	岩田税理士・社労士事務所	岩田 圭史
7	札幌東	札幌市東区	税理士法人五十嵐会計事務所	上村 剛
8	札幌東	札幌市東区	宇野恵理税理士事務所	宇野 恵理
9	札幌東	札幌市豊平区	大林慎一税理士事務所	大林 慎一
10	札幌東	札幌市中央区	税理士法人加藤会計事務所	加藤恵一郎
11	札幌東	札幌市豊平区	税理士法人金坂会計事務所	金坂 和正
12	札幌東	札幌市厚別区	あすか税理士法人	川股 修二
13	札幌東	札幌市中央区	黒田納規税理士事務所	黒田 納規
14	札幌東	札幌市北区	小島史資税理士事務所	小島 史資
15	札幌東	札幌市白石区	小平康夫税理士事務所	小平 康夫
16	札幌東	札幌市東区	小林崇税理士事務所	小林 崇
17	札幌東	札幌市白石区	斎藤雅昭税理士事務所	斎藤 雅昭
18	札幌東	札幌市南区	坂本文彦税理士事務所	坂本 文彦
19	札幌東	札幌市北区	税理士法人日本アシスト会計	佐々木忠則
20	札幌東	札幌市北区	税理士法人アカシヤ総合事務所	佐々木俊彦
21	札幌東	札幌市北区	佐々木雅敏税理士事務所	佐々木雅敏
22	札幌東	恵庭市	佐藤孝尚税理士事務所	佐藤 孝尚
23	札幌東	札幌市中央区	佐藤敏明税理士事務所	佐藤 敏明
24	札幌東	札幌市中央区	佐藤博嗣税理士事務所	佐藤 博嗣
25	札幌東	札幌市豊平区	鈴木久欣税理士事務所	鈴木 久欣
26	札幌東	札幌市北区	税理士法人すみよし会計総合事務所	住吉 赴夫
27	札幌東	札幌市白石区	清宮純税理士事務所	清宮 純
28	札幌東	札幌市白石区	税理士瀬戸口明慶事務所	瀬戸口明慶
29	札幌東	札幌市北区	税理士法人しらかば総合会計事務所	田中 慎也
30	札幌東	札幌市北区	アース税理士法人	谷口 和雅
31	札幌東	札幌市中央区	札幌あおい税理士法人	田村 大助

No	支部	所在地	事務所名	会員名
32	札幌東	札幌市豊平区	税理士法人アグス平岸事務所	千葉 寛樹
33	札幌東	札幌市豊平区	BDO税理士法人 札幌事務所	出口 秀樹
34	札幌東	札幌市東区	寺田勉税理士事務所	寺田 勉
35	札幌東	札幌市南区	中川一俊税理士事務所	中川 一俊
36	札幌東	札幌市白石区	税理士法人中川会計	中川 信喜
37	札幌東	札幌市東区	名越税務会計事務所	名越 隆雄
38	札幌東	札幌市白石区	西原昇一税理士事務所	西原 昇一
39	札幌東	札幌市北区	税理士法人札幌北会計事務所	能登 康広
40	札幌東	札幌市北区	税理士法人ひづめ会計	樋爪 昌之
41	札幌東	札幌市東区	廣瀬晃典税理士事務所	廣瀬 晃典
42	札幌東	札幌市東区	FUJITA税理士法人	藤田 時人
43	札幌東	札幌市東区	税理士法人本間会計事務所	本間 貴久
44	札幌東	札幌市中央区	税理士法人アグス大通事務所	松本 隆臣
45	札幌東	札幌市中央区	丸山昭一税理士事務所	丸山 昭一
46	札幌東	札幌市東区	宮下直樹税理士事務所	宮下 直樹
47	札幌東	札幌市厚別区	税理士法人アンビジャス・パートナーズ	森下 浩
48	札幌東	札幌市北区	柳川会計事務所	柳川 英樹
49	札幌東	札幌市東区	山口和佳子税理士事務所	山口和佳子
50	札幌東	札幌市中央区	RITA税理士法人	山美 幹生
51	札幌東	札幌市南区	米澤篤志税理士事務所	米澤 篤志
52	札幌西	札幌市中央区	中央財務税理士法人	安倍 亨
53	札幌西	札幌市中央区	税理士法人さっぽろ経営センターさっぽろ税務会計	阿部 真澄
54	札幌西	札幌市中央区	税理士法人池脇会計事務所	池脇 竜太
55	札幌西	札幌市中央区	税理士法人春野会計事務所	石川 由男
56	札幌西	札幌市中央区	板倉圭吾税理士事務所	板倉 圭吾
57	札幌西	札幌市中央区	上原貢税理士事務所	上原 貢
58	札幌西	札幌市西区	Aimパートナーズ総合会計事務所	蝦名 和広
59	札幌西	札幌市中央区	岡崎正毅税理士事務所	岡崎 正毅
60	札幌西	札幌市中央区	朝日税理士法人	小川 裕也
61	札幌西	札幌市中央区	川崎税理士事務所	川崎 努
62	札幌西	札幌市中央区	小中昌幸税理士事務所	小中 昌幸

No	支部	所在地	事務所名	会員名
63	札幌西	札幌市中央区	齋藤豊税理士事務所	齋藤 豊
64	札幌西	札幌市手稲区	佐藤寿志税理士事務所	佐藤 寿志
65	札幌西	札幌市中央区	鈴江誠税理士事務所	鈴江 誠
66	札幌西	札幌市西区	竹内美哉税理士事務所	竹内 美哉
67	札幌西	札幌市中央区	税理士法人田中会計事務所	田中 裕之
68	札幌西	札幌市中央区	外館英樹税理士事務所	外館 英樹
69	札幌西	札幌市中央区	中川雄介税理士事務所	中川 雄介
70	札幌西	札幌市西区	税理士法人共栄会計	長田 幸雄
71	札幌西	札幌市中央区	税理士法人常見会計	中村新太郎
72	札幌西	札幌市中央区	税理士法人川井会計	中村 宗睦
73	札幌西	札幌市中央区	橋本佐智子税理士事務所	橋本佐智子
74	札幌西	札幌市中央区	はちもり会計事務所	八森 恵一
75	札幌西	札幌市中央区	林田敬二税理士事務所	林田 敬二
76	札幌西	札幌市中央区	平田清悦税理士事務所	平田 清悦
77	札幌西	札幌市中央区	堀内信吾税理士事務所	堀内 信吾
78	札幌西	札幌市中央区	税理士法人あかり会計堀内	堀内鶴次郎
79	札幌西	札幌市中央区	スズカ税理士法人	松本 剛明
80	札幌西	札幌市西区	三上税務会計事務所	三上 香織
81	札幌西	札幌市中央区	南優香税理士事務所	南 優香
82	札幌西	札幌市中央区	森下税務会計事務所	森下 敏美
83	札幌西	札幌市中央区	柳橋税務会計事務所	柳橋 琢磨
84	札幌西	札幌市中央区	八島依子税理士事務所	八島 依子
85	札幌西	札幌市西区	山田めぐみ税理士事務所	山田めぐみ
86	札幌西	札幌市中央区	税理士法人すずらん総合マネジメント	山谷 謙太
87	札幌西	札幌市中央区	湯澤武憲税理士事務所	湯澤 武憲
88	札幌西	札幌市中央区	吉田淳税理士事務所	吉田 淳
89	札幌西	札幌市中央区	税理士法人エンカレッジ	吉田 幸広
90	札幌西	札幌市西区	米倉弘之税理士事務所	米倉 弘之
91	小 樽	小樽市	澤田忠宏税理士事務所	澤田 忠宏
92	小 樽	小樽市	税理士法人中央会計事務所	杉下 清次
93	小 樽	小樽市	戸井三雄税理士事務所	戸井 三雄
94	小 樽	岩内郡岩内町	西正則税理士事務所	西 正則
95	小 樽	虻田郡倶知安町	税理士法人アームズ会計社	藪内 英利
96	函 館	函館市	大原章敬税理士事務所	大原 章敬
97	函 館	函館市	奥山昌弘税理士事務所	奥山 昌弘
98	函 館	函館市	田村維之税理士事務所	田村 維之
99	函 館	函館市	長田栄吾税理士事務所	長田 栄吾
100	函 館	函館市	税理士法人西谷会計事務所	西谷 裕幸
101	函 館	函館市	野呂豊税理士事務所	野呂 豊
102	函 館	函館市	税理士法人アグス函館事務所	蛭子井真市
103	函 館	北斗市	細川拡厚税理士事務所	細川 拡厚
104	函 館	茅部郡森町	松山高治税理士事務所	松山 高治
105	空 知	岩見沢市	税理士法人TACS	木村 聡
106	空 知	滝川市	斎藤恵美子税理士事務所	斎藤恵美子
107	空 知	滝川市	税理士法人エルムパートナーズ	坂本 健人
108	空 知	滝川市	八幡税理士事務所	八幡 吉昭
109	空 知	岩見沢市	税理士法人ひまわり	山田 和訓
110	旭 川	旭川市	税理士法人薄井会計	薄井タカ子

No	支部	所在地	事務所名	会員名
111	旭 川	名寄市	税理士法人下田総合事務所	小笠原 雄
112	旭 川	旭川市	税理士法人エール旭川	尾田 利雄
113	旭 川	旭川市	金谷博光税理士事務所	金谷 博光
114	旭 川	士別市	税理士法人神田税理士事務所	神田 将吾
115	旭 川	稚内市	税理士法人薄井会計稚内蝦名事務所	窪田 洋一
116	旭 川	深川市	税理士法人小島会計	小島 拓也
117	旭 川	旭川市	朝日税理士法人旭川事務所	實吉 孝範
118	旭 川	旭川市	税理士法人カムイ会計	高橋 慎吾
119	旭 川	旭川市	多田陽平税理士事務所	多田 陽平
120	旭 川	稚内市	税理士法人田村会計	田村 栄章
121	旭 川	旭川市	藤井雄一郎税理士事務所	藤井雄一郎
122	旭 川	旭川市	舟橋馨税理士事務所	舟橋 馨
123	旭 川	旭川市	細田一晴税理士事務所	細田 一晴
124	旭 川	旭川市	サポートアンドエール税理士法人旭川事務所	丸山 和也
125	旭 川	旭川市	税理士法人北郡会計	島田 康弘
126	北 見	紋別市	井山等税理士事務所	井山 等
127	北 見	北見市	中島茂幸税理士事務所	中島 茂幸
128	北 見	網走市	税理士法人オホーツクネクスト経営会計	南都 正弘
129	北 見	網走市	税理士法人北翔会計	藤原 誉康
130	北 見	紋別市	渡邊直喜税理士事務所	渡邊 直喜
131	帯 広	帯広市	税理士法人FPC	井上 理
132	帯 広	帯広市	梅田勇税理士事務所	梅田 勇
133	帯 広	帯広市	税理士法人FPC	大平 涉
134	帯 広	帯広市	税理士法人あおぞら会計事務所	河合 敏
135	帯 広	広尾郡広尾町	木下利夫税理士事務所	木下 利夫
136	帯 広	帯広市	来海会計事務所	来海 有起
137	帯 広	帯広市	佐藤信祐税理士事務所	佐藤 信祐
138	帯 広	帯広市	税理士法人きずな会計事務所	佐藤 達徳
139	帯 広	中川郡本別町	砂原会計事務所	砂原 政広
140	帯 広	帯広市	関税理士事務所	関 有紀子
141	帯 広	帯広市	税理士法人竹川会計事務所	竹川 博之
142	帯 広	帯広市	田中聡税理士事務所	田中 聡
143	帯 広	帯広市	谷本会計事務所	谷本 倍規
144	帯 広	河東郡音更町	てるい会計事務所	照井 直樹
145	帯 広	帯広市	東城会計事務所	東城 敬貴
146	帯 広	帯広市	中井会計事務所	中井 宏
147	帯 広	河西郡芽室町	長田勇一税理士事務所	長田 勇一
148	帯 広	帯広市	松田孝志税理士事務所	松田 孝志
149	釧 路	釧路市	伊藤文彦税理士事務所	伊藤 文彦
150	釧 路	釧路市	税理士法人トップマネジメント	甲賀 伸彦
151	釧 路	釧路市	税理士法人タックス総合経営研究所	坂下 慎一
152	釧 路	釧路市	鈴木圭介税理士事務所	鈴木 圭介
153	苫小牧	苫小牧市	あすか税理士法人 苫小牧	石田 政士
154	苫小牧	苫小牧市	猪股冬樹税理士事務所	猪股 冬樹
155	苫小牧	室蘭市	駒井桂伺税理士事務所	駒井 桂伺
156	苫小牧	登別市	柴山太一税理士事務所	柴山 太一
157	苫小牧	苫小牧市	本野博之税理士事務所	本野 博之
158	苫小牧	苫小牧市	湯谷和彦税理士事務所	湯谷 和彦

道内金融機関MIS対応状況一覧表(8月11日現在)

行	金融機関名	区分	Web BAST 利用	MIS	決算書提供 サービス 申込件数	月次試算表 提供サービス 申込件数	支店数	1支店 あたり 申込件数	貸出件数	貸出件数* に占める MIS割合
1	北海道銀行	地 銀	○	○	1,762	243	144	12.2	14,092	12.5%
2	北洋銀行	第二地銀	○	○	3,632	493	171	21.2	28,775	12.6%
3	北海道信用金庫	信用金庫	○	○	1,278	163	81	15.8	10,952	11.7%
4	室蘭信用金庫	信用金庫		○	124	9	26	4.8	2,082	6.0%
5	空知信用金庫	信用金庫	○	○	315	49	21	15.0	3,043	10.4%
6	苫小牧信用金庫	信用金庫	○	○	311	51	27	11.5	2,252	13.8%
7	北門信用金庫	信用金庫	○	○	319	84	23	13.9	2,134	14.9%
8	伊達信用金庫	信用金庫	○	○	46	2	7	6.6	1,010	4.6%
9	北空知信用金庫	信用金庫		○	136	42	14	9.7	907	15.0%
10	日高信用金庫	信用金庫		○	70	10	8	8.8	948	7.4%
11	渡島信用金庫	信用金庫		○	41	6	11	3.7	740	5.5%
12	道南うみ街信用金庫	信用金庫	○	○	104	15	20	5.2	2,235	4.7%
13	旭川信用金庫	信用金庫	○	○	488	89	40	12.2	5,682	8.6%
14	稚内信用金庫	信用金庫	○	○	159	30	24	6.6	1,649	9.6%
15	留萌信用金庫	信用金庫	○	○	250	37	17	14.7	2,114	11.8%
16	北星信用金庫	信用金庫	○	○	194	30	22	8.8	1,531	12.7%
17	帯広信用金庫	信用金庫	○	○	897	81	29	30.9	4,736	18.9%
18	釧路信用金庫	信用金庫	○	○	304	65	18	16.9	1,796	16.9%
19	大地みらい信用金庫	信用金庫		○	126	22	24	5.3	2,065	6.1%
20	北見信用金庫	信用金庫	○	○	293	50	29	10.1	3,702	7.9%
21	網走信用金庫	信用金庫	○	○	157	29	19	8.3	1,626	9.7%
22	遠軽信用金庫	信用金庫		○	112	15	20	5.6	590	19.0%
23	北央信用組合	信用組合	○	○	265	31	26	10.2		
24	札幌中央信用組合	信用組合	○	○	181	30	14	12.9		
25	空知商工信用組合	信用組合	○	○	160	52	9	17.8		
26	十勝信用組合	信用組合	○	○	161	9	8	20.1		
27	釧路信用組合	信用組合	○	○	72	23	5	14.4		
28	十勝清水町農業協同組合	そ の 他	○	○	13	6	1	13.0		
29	きたそらち農業協同組合	そ の 他		○	7	1	1	7.0		
30	東神楽農業協同組合	そ の 他	○	○	2	1	1	2.0		
31	北海道信用保証協会	保証協会	○	○	3,088	315	10	308.8	20,696	14.9%

*貸出件数は、各金融機関のディスクロージャーより転記しています。

1支店あたりのMIS申込件数は、北海道銀行、北洋銀行、北海道信用保証協会ははじめ18金融機関において10件以上、貸出件数に占めるMIS割合は帯広信金ははじめ13金融機関が10%以上となっています。MISの圧倒的な実践を行い、その結果、社会への納得を得られるようMISをさらに推進していきましょう！

TKC FX4クラウド プレミアムセミナー 開催報告

場所：TKC北海道会 研修センター／日程：2025年7月4日(金)

1.開会のあいさつ (TKC北海道会 空知支部システム委員長：坂本 健人 会員)

本日は新潟県から市村会員にお越しいただきました。市村会員は巡回監査率や自計化率、書面添付割合など、さまざまな分野でこだわりを持って活動されていて中でもクラウド率は所内で70%を超えています。今回、FX4クラウドの活用による関与先の業務省力化・デジタル化・業績の見える化を、システム提案のポイントも含めてお話いただきます。よろしくお願いいたします。



2.FX4クラウドプレミアムセミナー

～ムダな作業を減らし、業績が見える経理体制へ～

(TKC関東信越会 新潟支部 税理士法人ながおか会計：市村 二三代 会員)



デジタルシームレス実現のカギは完全法令遵守と分業！

令和7年度税制改正大綱では「デジタルシームレス」の記述が追加されています。デジタル化の動きが取引の発生時点まで拡張され、「証憑」から「決算書」までが一気通貫の状態を国は求めています。しかし関与先が正確な証憑の保存を行い、仕入税額控除を否認されない体制を作ろうとすると、バックオフィス業務は煩雑化します。つまりデジタルシームレス実現は「完全法令遵守」で仕訳と証憑を保存し、バックオフィスの生産性を上げる「分業」が重要です。

入力レス・キャッシュレス・ペーパーレス 3レス・分業体制構築に役立つFX4クラウドの機能2選！

①部門参照権限 (分業体制)

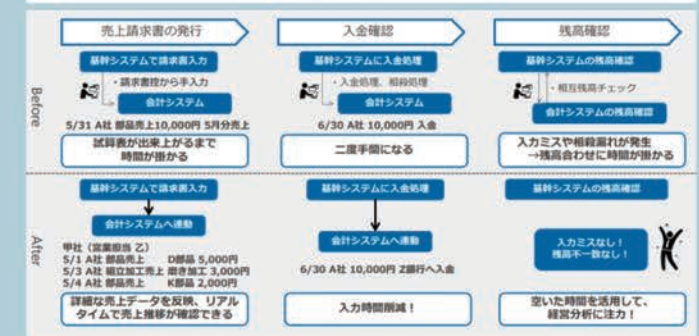
項目	仕訳	証憑
現金	現金出納帳入力 ※基本的にキャッシュレス	スキャナー保存 証憑からの仕訳計上/仕訳への証憑貼り付け
預金	銀行伝票データ受信	スキャナー保存/証憑保存ツール(電子取引データ) 仕訳への証憑貼り付け
売掛金 (立替金)	仕訳連動(csv/エクセル) ※部門ごとに詳細データを連携	請求システム(電子帳簿対応)
買掛金	仕訳連動(csv/エクセル) ※部門ごとに詳細データを連携	スキャナー保存/証憑保存ツール(電子取引データ) 仕訳への証憑貼り付け

ユーザID 業務範囲

ex) 部門参照権限の設計事例 (ながおか会計)

ユーザID	業務範囲
	すべての権限
	会計事務所
	未設定
	すべての権限
	経理担当者

②仕訳連携 (3レス体制)



3.閉会のあいさつ (TKC北海道会システム委員長：吉田 幸広 会員)

FX4クラウドは「高い」と思っている人がいるかもしれませんが、私はむしろ「安い」と感じています。弊所ではFX4クラウドを「高い」という理由で解約した先は1社もありません。それだけお客さまから高い満足度を得られているためだと思います。また具体的な導入提案について、SCGとFX4クラウド専門のスタッフの方に相談できるのも良いところです。チェックポイントを確認すると対象の関与先は複数あると思います。ぜひFX4クラウドを提案しましょう。



作成：北海道SCGサービスセンター



支部例会・研修会だより

FROM TOMAKOMAI, SORACHI, SAPPORO NISHI



支部例会・研修会

6月11日(水)、室蘭市のきらん(FKホールディングス生涯学習センター)にて苫小牧支部例会を開催いたしました。

出席者は会員10名の他、TKC北海道会からは澤田忠宏副会長、提携協定企業、TKC北海道センターの方々に加え、ゲストとして空知支部から坂本健人会員が出席しました。

例会に先立ち研修会が開催され、当支部の駒井桂伺会員が進行役となり「TKC方式の書面添付」について意見交換を行いました。実践状況・意見聴取の内容など各会員が具体的な事例を発表し、さらに「報酬」や「金融機関や関与先の反応」などの興味深いお話もありました。

研修終了後に支部例会が開催され、柴山太一

支部長あいさつの後、澤田副会長よりTKC北海道会からの報告「第52回TKC全国役員大会開催(北海道では25年ぶり)について」「TKC全国会貸与バッジについて」「TKC北海道フロンティアプロジェクトの進捗状況発表」等がありました。

続いて、各委員会からの報告があり、TKC北海道センターからの報告、大同生命保険株式会社、大和ハウス工業株式会社からそれぞれお知らせがあった後、最後にゲストとして出席された坂本会員のあいさつで終了しました。

終了後、室蘭市中島町の「居酒屋まんまる はなれ」で懇親会が開催されました。

(苫小牧支部 本野 博之)



支部例会・企業防衛実践懇談会

6月6日(金)に空知支部例会を滝川市まちづくりセンターみんくろで開催いたしました。

例会は会員10名、提携協定企業4名の14名での開催となりました。支部長あいさつの後、木村聡副会長から北海道会報告を行っていただきました。下記がその抜粋です。

- ・全国役員大会が7月17日(木)、18日(金)札幌で開催される
- ・全国役員大会の新聞広告に北海道会の会員名が掲載されるので、協賛金の協力をお願い
- ・バッジの支部会員貸与状況
- ・北海道会フロンティアプロジェクトの進捗状況
- ・秋季大学の函館開催の案内

次に、委員会報告として谷勲書面添付特別委員から5月に開催された書面添付委員会の内容周知、山田和訓企業防衛委員長より支部の企業防衛の進捗状況および新年度目標の発表がありました。

引き続き、企業防衛実践懇談会として、会員事務所の企業防衛の取り組みについて会員同士で話し合う時間を設けました。

その後は、大同生命保険株式会社、大和ハウス工業株式会社、TKC旭川SCGサービスセンターの方々から報告をいただき例会は終了いたしました。

(空知支部 八幡 吉昭)



支部例会・研修会だより

FROM TOMAKOMAI, SORACHI, SAPPORO NISHI



南優香税理士事務所見学会&事務所経営塾・開催報告

8月8日(金)この度、事務所を新築された南優香会員の事務所見学会が催されました。

今年7月に竣工したばかりの新築事務所のセミナールームが会場となり、猛暑の中にも関わらず、12名の会員が参加されました。

先代である南昇会員からの創業期のエピソードから、その後の南優香会員へと事業承継されたときの苦労話が語られ、一筋縄ではいかない事務所経営の難しさをお聞きすることができ、会員一同自身の事務所経営にとって大いに役立つ情報が得られた様子でした。



南会員の講義の後、事務所内を案内していただきました。執務室は新築だけに白を基調とした統一感、かつ清潔感のある内装でした。守秘義務ゆえ内部の写真をお見せできないのが残念です。



その後、講義第2部として、蝦名和広巡回監査事務所経営委員長が登壇し、「巡回監査実践10か条」を解説いただきました。

巡回監査に対する情熱が人一倍熱い蝦名委員長の講義は、外気温30℃をはるかに超える熱気のこもった内容でした。限られた時間の中ではありましたが、巡回監査の何たるかを叩き込まれた思いです。

すべての講義を終え、一同は懇親会会場へ。

南優香税理士事務所から徒歩3分ほどの場所に位置する「うなぎと酒 まちや」が懇親会会場。暑さにはスタミナ補給が欠かせない。猛暑を吹き飛ばせとばかりにウナギ料理づくしを堪能！大変おいしくいただきました！

(札幌西支部 柳橋 琢磨)



原点の会

原点の会が7月24日(木)15時からTKC北海道センターで開催されました。

原点の会では、高橋宗寛和尚を講師として『TKC基本講座』の基本理念25項目と『会計人の原点』を読み込んでいます。

今回は基本理念14.

TKC会計人は、「知性と行動選択とは別個のものだ」といったショーペンハウエルのテーゼを理解し、表面意識と潜在意識(又は深層意識)の純粹直結関係の実現を祈られている職業会計人の集団である。

和尚の解説を聴いた内容について私なりにまとめました。なにぶん勉強不足なので間違えて理解しているかもしれませんが、軽く読んでいただけますと幸いです。

頭で理解をしたということと行動できるということは違うということでもあります。

例えば、TKCの研修に参加をして、これは良いなと頭の中で理解をして自分の事務所でも取り入れてみようと思いますが、あれやこれやと考えてしまい結局何も進まないということがあります。

理解と行動の間にあるのは自我であり、自我が

行動にストップをかけてしまいます。そこで、自我を抹消する訓練をしなければいけません。

二念を継がないという言葉があります。

目の前に苺のショートケーキがあります。まず、おいしそうだな、次に、食べたいとなります。食べたいのが二念です。

最初の、おいしそうだな。でやめることが二念を継がないという状況であります。連想を止めることが大切だそうです。二念が自我意識なのですが、この自我意識を抹消することが、自分の深層にある良い心(仏種子・ぶっしゅし)を素直に取り出し行動をするためには必要なのであります。

しかし、自我を抹消することは本当に苦しいことであります。「道(いう)を信ぜよ、天然の釈迦なし」(会計人の原点207頁)。もがいて苦しんだ先に大人格が形成される。釈迦も飯塚毅名誉会長も最初から大人格だったわけではなく、もがいて苦しんだ先に大人格になったのであり、われわれ税理士ももがいて苦しんだ先に立派な税理士、税理士事務所が出来上がるということなのかと思います。

次回、原点の会は9月29日(月)が会員の部、30日(火)が職員の部になります。

(札幌東支部 佐藤 博嗣)

令和7年6月、全10支部で 「企業防衛推進友の会研修会」を開催！ 理念の再確認と実践力の強化を目指して

令和7年6月、TKC北海道会の全10支部にて「企業防衛推進友の会研修会」が開催され、延べ427名の会員と監査担当者が参加しました(札幌東・札幌西支部は共同開催)。各支部が趣向を凝らしたプログラムを展開し、企業防衛制度の理念と実践力の両面から理解を深める貴重な研修会となりました。

理念研修で「企業防衛」の原点に立ち返る

今回の研修会では、TKC北海道会企業防衛制度推進委員会の方針に基づき、全支部で「企業防衛理念」に関する研修を実施しました。

札幌東・西支部では、札幌東支部の金坂肇会員が「AI時代の会計事務所業務と保険指導」をテーマに熱のこもった研修を行い、空知支部では「正当業務としての保険指導と8原則」「大同生命との業務提携の意義」という重要な2つの視点について実例を交えながら深掘りされました。

その他の支部でも、「企業防衛制度導入の8原則」や飯塚毅初代会長の映像を活用した「企業防衛制度の源流」などの理念の本質に迫る内容が展開されました。

実践的な研修で保険指導力を強化

各支部では理念研修の一方、実践的な研修も展開されました。

札幌東・西支部では「事務所内推進会議ロープレ」を通じて、保険指導の進め方を体験しました。小樽支部・旭川支部では、標準保障額の算定に

基づく保険指導をテーマにグループディスカッションが行われました。



金坂肇札幌東支部企業防衛推進委員長



推進会議ロープレの様相(札幌東・西支部)

釧路支部・北見支部・苫小牧支部では、齋藤保幸会員(TKC静岡会)による「断りに対する応酬話法」を題材にグループワークを実施。函館支部では、西谷裕幸会員と駒井桂何会員(苫小牧支部委員長)によるパネルディスカッションが行われました。

また、空知支部でも「企業の実態に応じた標準保障額算定」をテーマに議論が交わされました。

さらに、帯広支部では、新商品「重度がん保障

Jタイプ」の発売に合わせ、「Jタイプ支払事例」の映像視聴とグループディスカッションが行われ、最新情報の共有と理解が深まりました。



パネルディスカッションの様相(函館支部)



友の会研修会の様相(帯広支部)

コンプライアンスと交流の場も充実

全支部を通して、コンプライアンス研修も実施され、保険指導業務における法令遵守の重要性を再確認しました。研修後には「ボーリング大会」や「懇親会」も開催され、会員と監査担当者同士の交流を深める楽しいひとときとなりました。

今回の研修会は、上期強化期間にあわせて開催され、「企業防衛理念の再確認ができた」「実践的な内容が役立った」といった声が多数寄せられました。企業防衛制度のさらなる推進に向けた有意義な研修会となりました。

(企業防衛制度推進委員長 八森 恵一)



退任される菅原委員長への記念品贈呈(北見支部)

企業防衛推進友の会一覧

支部	日付	参加人数	会場	研修会テーマ
札幌東西	6月18日	129名	アスティ45	①金坂肇会員理念研修 ②みんなで実践懇談会をやってみよう
小樽	6月6日	28名	北海道新聞社小樽支社3F	グループディスカッション(①保険提案に必要な財務情報・非財務情報 ②就業不能になった影響を考えよう)
函館	6月27日	20名	函館市亀田交流プラザ	パネルディスカッション(駒井桂何会員・西谷裕幸会員／推進会議と標準保障額)
空知	6月6日	49名	滝川市まちづくりセンター みんくる	①8原則の理解 ②企業の実態に応じた標準保障額算定
旭川	6月10日	57名	旭川市民文化会館	①8原則の理解 ②理解に基づく保険指導 ③ディスカッション(保険指導体制の現状)
釧路	6月4日	31名	釧路市観光国際交流センター	①理念動画視聴 ②応酬話法研修③商品研修(新J)
帯広	6月10日	51名	帯広経済センタービル	①8原則に基づく理念研修 ②断りに対する応酬話法を利用したディスカッション
北見	6月17日	28名	北見芸術文化ホール	保険指導応酬話法研修(映像+ディスカッション)
苫小牧	6月6日	34名	FKホールディングス 生涯学習センター きらん	①理念研修(駒井桂何会員) ②グループワーク(断り文句に対する応酬話法) ③見本ロープレ

TKC北海道会
早期経営改善計画策定支援NEWS 令和7年7月11日版

TKC北海道会 会員各位

平成29年5月29日より早期経営改善計画策定支援が開始されました。当事業は、中小企業や小規模企業が、認定支援機関の支援を受けて、経営改善計画を策定し、金融機関に提出することで自己の経営の見直しと早期の経営改善を促すものです。認定支援機関の使命として、当事業を積極的に実践することで、関与先の業績管理体制を整えていきましょう。

TKC北海道会では、全認定支援機関登録事務所が、当事業を実践することを目指して活動します。その一環として、早期経営改善計画策定支援実践事務所一覧を定期的に会員事務所へ発信いたします。是非、取り組みを開始しましょう！

TKC北海道会 会長 本間 貴久

早期経営改善計画策定支援実践事務所一覧

【令和7年5月9日現在・順不同・敬称略】

No	支部	事務所所在地	事務所名	会員名	No	支部	事務所所在地	事務所名	会員名
1	札幌東	札幌市東区	市川善明税理士事務所	市川 善明	31	札幌西	札幌市中央区	南優香税理士事務所	南 優香
2	札幌東	札幌市東区	岩崎新税理士事務所	岩崎 新	32	札幌西	札幌市西区	山田めぐみ税理士事務所	山田 めぐみ
3	札幌東	札幌市中央区	税理士岩崎公治事務所	岩崎 公治	33	札幌西	札幌市中央区	税理士法人すずらん総合マネジメント	山谷 謙太
4	札幌東	札幌市豊平区	岩田圭史・社労士事務所	岩田 圭史	34	札幌西	札幌市中央区	税理士法人エンカレッジ	吉田 幸広
5	札幌東	札幌市中央区	税理士法人加藤会計事務所	加藤 恵一郎	35	函館	函館市	長田栄吾税理士事務所	長田 栄吾
6	札幌東	札幌市厚別区	あすか税理士法人	川股 修二	36	函館	函館市	税理士法人西谷会計事務所	西谷 裕幸
7	札幌東	札幌市中央区	黒田納規税理士事務所	黒田 納規	37	函館	函館市	野呂豊税理士事務所	野呂 豊
8	札幌東	札幌市白石区	小平康夫税理士事務所	小平 康夫	38	函館	北斗市	細川拓厚税理士事務所	細川 拓厚
9	札幌東	札幌市白石区	清宮純税理士事務所	清宮 純	39	函館	茅部郡森町	松山高治税理士事務所	松山 高治
10	札幌東	札幌市北区	アース税理士法人	谷口 和雅	40	苫小牧	苫小牧市	湯谷和彦税理士事務所	湯谷 和彦
11	札幌東	札幌市中央区	札幌あおい税理士法人	田村 大助	41	旭川	旭川市	税理士法人薄井会計	薄井 タカ子
12	札幌東	札幌市東区	寺田勉税理士事務所	寺田 勉	42	旭川	深川市	税理士法人小島会計	小島 拓也
13	札幌東	札幌市白石区	税理士法人中川会計	中川 信喜	43	旭川	旭川市	税理士法人カムイ会計	高橋 慎吾
14	札幌東	札幌市東区	廣瀬晃典税理士事務所	廣瀬 晃典	44	旭川	稚内市	税理士法人田村会計	田村 栄章
15	札幌東	札幌市東区	FUJITA税理士法人	藤田 時人	45	旭川	旭川市	ふたば税理士法人	西 康子
16	札幌東	札幌市北区	藤本康男税理士事務所	藤本 康男	46	旭川	旭川市	税理士法人たいせつ	渡辺 亨
17	札幌東	札幌市東区	税理士法人本間会計事務所	本間 貴久	47	旭川	旭川市	税理士法人北都会計	島田 康弘
18	札幌東	札幌市厚別区	税理士法人アンビジャス・パートナーズ	森下 浩	48	北見	網走市	税理士法人オホツクネクスト経営会計	南都 正弘
19	札幌東	札幌市北区	柳川会計事務所	柳川 英樹	49	空知	滝川市	大林強税理士事務所	大林 強
20	札幌東	札幌市中央区	RITA税理士法人	山美 幹生	50	空知	滝川市	斎藤恵美子税理士事務所	斎藤 恵美子
21	札幌東	札幌市中央区	吉田聡税理士事務所	吉田 聡	51	空知	滝川市	税理士法人エルムパートナーズ	坂本 健人
22	札幌西	札幌市中央区	税理士法人池脇会計事務所	池脇 竜太	52	空知	滝川市	八幡税理士事務所	八幡 吉昭
23	札幌西	札幌市西区	Aimパートナーズ総合会計事務所	蝦名 和広	53	帯広	帯広市	税理士法人あおぞら会計事務所	河合 敏
24	札幌西	札幌市中央区	税理士法人高橋会計事務所	大館 政男	54	帯広	帯広市	来海会計事務所	来海 有起
25	札幌西	札幌市中央区	朝日税理士法人	小川 裕也	55	帯広	中川郡本別町	砂原会計事務所	砂原 政広
26	札幌西	札幌市中央区	小中昌幸税理士事務所	小中 昌幸	56	帯広	帯広市	税理士法人竹川会計事務所	竹川 博之
27	札幌西	札幌市中央区	アウル税理士法人	鈴木 康弘	57	帯広	帯広市	中井会計事務所	中井 宏
28	札幌西	札幌市中央区	税理士法人田中会計事務所	田中 裕之	58	釧路	釧路市	税理士法人トップマネジメント	甲賀 伸彦
29	札幌西	札幌市中央区	戸井正人税理士事務所	戸井 正人	59	釧路	釧路市	税理士法人タックス総合経営研究所	坂下 慎一
30	札幌西	札幌市中央区	税理士法人常見会計	中村 新太郎	60	釧路	釧路市	鈴木圭介税理士事務所	鈴木 圭介

1. 事務所名掲載の条件

- (1) ProFITの「利用申請受理通知」の報告を実施していること。
- (2) 「利用申請受理通知」の報告にて「TKC会報の実践事務所一覧への掲載」および「TKC全国会HPの実践事務所一覧への事務所名掲載」を承諾していること。

※事務所名掲載を希望されない場合は、ProFITにて承諾にチェックを入れないようにしてください。

2. 当資料は、前週の金曜日に集計し毎週月曜日に発信させていただきます。

TKC北海道会
中小企業支援委員会／システム委員会／巡回監査・事務所経営委員会

はじめての書面添付研修【実践編】 開催報告

はじめての書面添付研修が開催されました。当日はニューメンバーズ会員を中心に21名の方に参加いただき、大盛況となりました！

日 時：令和7年7月22日（火）14：00～17：00

会 場：TKC北海道会研修センター

講 師：TKC北海道会 書面添付推進委員長 南 優香 会員
TKC北海道会 小樽支部 書面添付推進委員長 鶴間 光 会員

第1部 トークセッション

書面添付推進委員長の南優香会員と鶴間光会員が、書面添付制度の意義や実践のきっかけ、メリットについて実体験を交えながら解説されました。



南 優香 会員

書面添付は
税理士を守る
「盾」であり、
信頼の証！

第2部 書面添付の書き方

鶴間会員が、初心者でも取り組みやすい書面添付の作成ノウハウや、具体的な事例を用いた書き方のポイントを説明されました。



鶴間 光 会員

まずは書面添付
1件の実践を！

- ・書面添付は決算時に特別な作業をするのではなく、質の高い巡回監査の積み重ねである。
- ・書面添付の可否を判断するための基準を設ける。
- ・「書面添付文例データベース」を活用しましょう。

書面添付

税理士法
第33条の2

第3部 グループディスカッション

参加者がグループに分かれて意見交換を行い、最後に各事務所における今後の書面添付への取り組みを宣言されました。



TKC北海道会 書面添付推進委員会/NMS委員会



令和7年 書面添付実践件数（令和7年7月末日現在）

列	支部名	会員氏名 【敬称略】	令和6年実績	令和7年実績							
				1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	合計
1	札幌東支部	市川 善明	51	1	7	7	5	10	2	3	35
2		岩崎 新	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3		岩田 圭史	57	1	10	19	6	18	2	7	63
4		大林 愼一	5	0	0	1	0	1	0	1	3
5		加藤恵一郎	209	4	35	32	23	37	14	8	153
6		金子 雅行	8	0	1	1	0	1	1	1	5
7		金坂 和正	13	0	2	2	0	1	1	1	7
8		川股 修二	170	10	14	8	22	20	15	16	105
9		小平 康夫	45	0	4	4	4	8	3	3	26
10		斎藤 雅昭	11	0	1	0	0	5	2	0	8
11		坂本 文彦	11	0	3	0	0	6	0	0	9
12		佐々木忠則	218	7	23	43	16	39	20	19	167
13		佐々木俊彦	13	1	2	1	2	1	0	2	9
14		佐々木幸徳	32	0	2	1	5	5	0	3	16
15		佐藤 俊一	13	0	3	1	0	2	0	1	7
16		佐藤 孝尚	18	2	2	2	1	4	2	0	13
17		下坂 登	7	0	6	0	1	0	0	0	7
18		清宮 純	83	1	8	6	6	17	6	5	49
19		高野 真人	8	0	0	0	0	2	1	2	5
20		田中 愼也	4	0	0	0	0	0	1	2	3
21		谷口 和雅	28	1	3	3	0	8	2	3	20
22		田村 大助	62	0	8	9	3	14	4	4	42
23		千葉 寛樹	78	3	15	6	4	19	3	2	52
24		出口 秀樹	65	2	5	3	5	21	2	5	43
25		寺田 勉	84	1	6	21	7	14	8	3	60
26		中川 一俊	54	0	9	2	9	9	0	1	30
27		中川 信喜	59	3	6	10	4	10	6	5	44
28		名越 隆雄	2	0	0	0	0	0	0	0	0
29		鳴海 敏郎	1	0	0	0	0	0	0	0	0
30		西野尾嘉拓	0	0	0	0	0	0	0	0	0
31		能登 康広	8	0	1	0	2	0	2	0	5
32		廣瀬 晃典	28	0	5	1	1	5	4	2	18
33		藤田 時人	51	4	4	3	7	6	6	4	34
34		藤谷 満雄	14	0	3	0	1	2	2	0	8
35		藤本 康男	4	0	1	0	1	0	0	1	3
36		本間 崇	2	0	0	0	0	0	0	1	1
37		本間 貴久	146	1	24	17	16	34	5	7	104
38		松本 隆臣	66	2	8	8	2	11	7	2	40
39		丸山 昭一	30	2	5	0	4	3	1	3	18
40		宮下 直樹	264	12	50	53	18	36	8	18	195

列	支部名	会員氏名 【敬称略】	令和6年実績	令和7年実績							
				1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	合計
41	札幌東支部	宮本 信	0	0	0	0	0	0	0	0	0
42		森下 浩	20	0	4	5	2	1	0	2	14
43		山美 幹生	53	4	7	3	7	17	2	3	43
44		横山 知明	0	0	0	0	0	0	0	0	0
45		吉川 直宏	0	0	0	0	0	0	0	0	0
46		米澤 篤志	6	0	0	0	0	0	0	0	0
47		阿部 真澄	44	0	1	0	1	8	4	2	16
48		池脇 竜太	89	1	7	9	8	13	11	5	54
49		石川 透	2	1	0	0	0	0	0	0	1
50		石川 由男	41	0	12	1	2	7	3	2	27
51	札幌西支部	伊東 幹世	0	0	0	0	0	0	0	0	0
52		上原 貢	11	0	1	2	2	1	1	0	7
53		大沼 宏	6	0	0	0	1	5	0	0	6
54		岡崎 克明	0	0	0	0	0	0	0	0	0
55		岡崎 正毅	11	0	0	5	2	1	0	1	9
56		小川 裕也	12	1	1	1	1	3	0	1	8
57		川端 忠範	11	0	1	0	1	3	2	0	7
58		國分 敬祐	6	0	1	0	0	1	0	0	2
59		小中 昌幸	123	3	8	26	8	28	10	4	87
60		小林 康弘	25	0	2	2	5	6	2	1	18
61		近藤 勝美	5	0	1	0	0	0	0	2	3
62		鈴江 誠	46	0	5	7	4	12	4	1	33
63		高野 一夫	0	0	0	0	0	0	0	0	0
64		田中 裕之	142	1	19	15	10	42	4	9	100
65		藤堂 愛子	0	0	0	0	0	0	0	0	0
66		外館 英樹	20	3	1	3	0	3	0	3	13
67		中川 雄介	0	0	0	0	0	0	0	0	0
68		長田 幸雄	18	0	2	1	0	3	1	1	8
69		八森 恵一	12	0	0	0	0	4	1	0	5
70		平田 清悦	36	0	9	6	3	6	1	1	26
71		堀内鶴次郎	18	0	3	0	1	3	1	2	10
72		三上 香織	1	0	0	0	0	1	0	0	1
73		南 優香	43	2	9	3	4	9	0	2	29
74		村西 逸郎	1	0	0	0	0	0	0	1	1
75		森下 敏美	12	0	2	3	0	3	0	3	11
76		柳橋 琢磨	16	3	3	0	1	2	1	0	10
77		八島 依子	23	0	3	5	1	6	2	0	17
78		山田めぐみ	3	0	0	1	0	0	0	0	1
79		山谷 謙太	255	6	28	19	28	52	16	14	163
80		吉田 淳	12	0	1	0	1	7	1	2	12

令和7年 書面添付実践件数（令和7年7月末日現在）

列	支部名	会員氏名 【敬称略】	令和6年実績	令和7年実績							
				1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	合計
81	札幌西支部	吉田 幸広	205	5	30	20	12	29	14	11	121
82	小樽支部	足立 竹秀	7	0	1	0	0	0	0	0	1
83		澤田 忠宏	38	5	6	2	1	8	5	5	32
84		戸井 三雄	96	1	9	16	2	23	11	3	65
85		西 正則	12	0	1	1	1	2	1	2	8
86		奥山 昌弘	19	0	1	5	2	1	2	1	12
87	函館支部	佐々木盛一	34	3	4	4	3	6	1	3	24
88		田村 維之	7	0	1	2	0	2	1	0	6
89		千田 浩文	6	0	0	0	0	3	0	1	4
90		西谷 裕幸	17	0	1	0	1	0	0	4	6
91		蛭子井眞市	34	2	1	0	2	10	0	3	18
92	空知支部	細川 拡厚	38	0	5	7	2	10	4	0	28
93		松山 高治	18	1	5	1	3	1	1	2	14
94		大林 強	2	0	0	0	0	0	0	0	0
95		木村 聡	83	2	14	5	8	22	3	4	58
96		斎藤恵美子	39	0	5	3	3	10	4	5	30
97	旭川支部	坂本 健人	133	2	30	15	7	34	9	11	108
98		八幡 吉昭	23	0	5	2	3	5	2	2	19
99		山田 和訓	97	6	21	12	5	21	3	7	75
100		薄井タカ子	26	2	3	9	2	3	1	1	21
101		尾田 利雄	55	2	12	3	3	14	4	4	42
102	北見支部	加藤 一博	1	0	0	0	0	0	0	0	0
103		金谷 博光	139	3	21	26	10	32	12	5	109
104		熊谷 益夫	0	0	0	0	0	0	0	0	0
105		小島 拓也	6	0	1	0	0	0	2	0	3
106		島田 康弘	54	0	5	5	5	21	5	2	43
107	帯広支部	高橋 愼吾	95	2	17	6	7	24	6	8	70
108		田村 栄章	52	3	13	0	2	14	6	3	41
109		舟橋 馨	2	0	1	0	0	0	0	1	2
110		松井 眞実	12	0	0	1	1	4	0	1	7
111		伊東 隆志	2	0	0	0	0	0	0	0	0
112	帯広支部	井山 等	29	0	8	4	4	7	1	2	26
113		菅原 雅之	4	1	0	0	0	1	0	1	3
114		中島 茂幸	8	0	0	2	0	2	1	0	5
115		南都 正弘	15	2	3	0	1	4	0	0	10
116		渡邊 直喜	1	0	1	0	0	0	0	0	1
117	帯広支部	井上 理	31	1	0	1	2	12	4	4	24
118		梅田 勇	103	4	17	10	10	25	7	7	80
119		河合 敏	183	8	29	17	15	41	16	10	136
120		佐藤 達徳	127	2	12	7	11	30	7	7	76

列	支部名	会員氏名 【敬称略】	令和6年実績	令和7年実績							
				1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	合計
121	帯広支部	砂原 政広	86	0	12	16	7	26	8	4	73
122		竹川 博之	159	2	19	14	9	57	18	12	131
123		谷本 倍規	166	5	23	15	13	43	13	6	118
124		照井 直樹	22	0	3	0	1	9	1	2	16
125		東城 敬貴	27	1	3	0	1	3	0	0	8
126		中井 宏	228	4	26	33	12	49	16	17	157
127		松田 孝志	1	0	0	0	0	1	0	0	1
128	釧路支部	甲賀 伸彦	190	10	19	19	6	53	7	17	131
129		高津 直人	0	0	0	0	0	0	0	0	0
130		鈴木 圭介	90	2	17	16	5	17	8	3	68
131	苫小牧支部	石田 政士	54	3	5	2	4	18	6	2	40
132		猪股 冬樹	32	2	2	2	0	14	2	2	24
133		小林 史郎	3	0	0	0	0	1	0	0	1
134		駒井 桂伺	39	1	4	7	1	8	4	3	28
135		佐藤 俊生	11	0	0	0	0	0	0	0	0
136		柴山 太一	8	0	1	0	1	2	2	1	7
137		鈴木 啓一	0	0	0	0	0	0	0	0	0
138		湯谷 和彦	122	3	18	20	3	29	8	5	86



近況報告

新潟SCGサービスセンター センター長代理 狩野 陽一

北海道会の会員の方々、大変ごぶさたしております。私が北海道センターから異動して、早いもので約8年が経過いたしました。北海道は私の初任地であり、社会人としての基礎を教えていただいた大切な場所です。今でも北海道での生活が、つい最近のこのように思い出されます。

さて、このたび私の近況に大きな変化がありましたので、現在在任中の新潟県の紹介も交えながら、報告させていただきます。

私は2017年10月1日付で福島センターに異動し、2022年10月1日付で新潟センターへ異動、現在はセンター長代理を拝命しております。

新潟センターは新潟市中央区に位置しており、新潟県は東西に長く、県西端の糸魚川市までは車で約3時間かかります(月に1~2回往復しています)。北海道センターでは函館市を担当しておりましたので、長距離移動には慣れておりますが、毎回眠気との壮絶な戦いを繰り広げております。新潟の気候を北海道と比較しますと、冬でも氷点下になることは少なく、比較的過ごしやすいです。ただし、山間部では降雪量が多く、昨年は積雪が4メートルに達しました。水分を多く含んだ雪が多いため、スノーボード好きの私としては、北海道や福島のさらさらとした雪の方が好みます。夏の暑さは東京と同程度で、札幌とも似ています。

新潟といえば、ご存知の通り米どころ・酒どころです。魚もおいしいですが、実はラーメンも名物のひとつです。写真は私のお気に入り、「青島食堂」のラーメンです。新潟五大ラーメンのひとつである「長岡生姜醤油ラーメン」で、コクのある醤油スープに、麺をすするとほのかに



香る生姜が心地よい一杯です。新潟に来るとスポーツがワンサイズアップするという“伝説”がありますが、私も身をもって実感しております。なお、新千歳空港からは新潟への直行便もございますので、会員の方々のお越しを心よりお待ちしております。

また、私事で恐縮ですが、昨年2024年8月8日に結婚いたしましたことをご報告申し上げます。妻は2歳年下で、福島県福島市出身です。福島センター在任中に会いました。先日、ハネムーンでパラオへ行ってまいりましたので、併せて報告いたします。

パラオはフィリピンの東方、太平洋上に浮かぶ島国で、島国特有のゆったりとした時間が流れており、心身ともにリラックスできました。特に海の美しさは格別で、シュノーケリングを存分に楽しむことができました。ただ、海外はやはり物価が高く、パラオの通貨は米ドルということもあり、昼食を軽くとるだけでも2人で4,000円弱かかることもありました。かつては東南アジア＝物価が安いというイメージがありましたが、今では日本の方が安いと実感しております。以上、私の近況を長々と報告させていただきました。



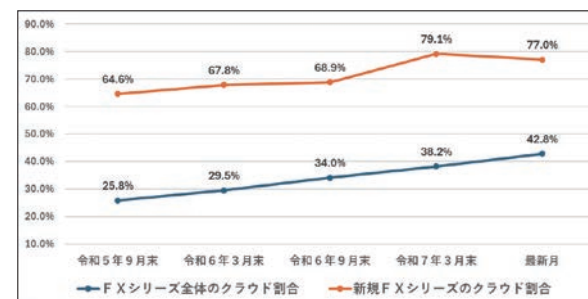
最後に、先日開催されました全国役員大会では、準備等を含め、誠にお疲れさまでございました。新たな運動方針のもと、盛大に開催されたことを心よりおよろこび申し上げます。今回の全国役員大会が、北海道会のさらなるご活躍とご発展につながることを祈念申し上げまして、私の近況報告とさせていただきます。

知って得する TKCシステム

TKC FXクラウドシリーズ 専用サイトを活用しましょう！
推進ツール、解説動画、チェックリストなど情報が豊富です。

北海道SCGサービスセンター センター長 新垣 全

1.FXクラウドシリーズの利用割合が増加中！



北海道会のFXクラウドシリーズ利用割合が増加しています。令和7年7月末時点では、FXシリーズ全体に占めるクラウド割合が42%を超過しました。また、FXシリーズを新規に利用する企業の77%がクラウドを選択しています。

2.FXクラウドシリーズがご提供する価値

FXクラウドシリーズは経営に活かせる戦略情報をタイムリーにご提供します。関与先への提案時の訴求内容は主に8点です。

- ① 社長の戦略的な意思決定を強力にサポート
- ② 経理事務の省力化を実現
- ③ 法令への完全準拠
- ④ 財務会計・販売管理・給与計算をセットで利用して生産性向上とコスト削減を両立
- ⑤ 販売・購買管理も大幅に省力化
- ⑥ 給与事務をスピーディーかつ正確に
- ⑦ 会計事務所のきめ細やかなサポート
- ⑧ 最高度のセキュリティ体制を備えたクラウド環境

3.FXクラウド専用サイトを活用しましょう

ProFITトップページの右側に専用バナーが設けられています。



そこをクリックするとFXクラウド専用サイトが立ち上がります。

当サイトでは「財務会計」「販売管理」「給与計算」の3つのタブで構成されており、機能毎に必要な情報が準備されています。

今回は「財務会計」タブにセットされている情報をご紹介します。

(1) 推進ツール

FX2クラウドをはじめ、個人事業者用、業種別など全てのFXクラウドシリーズのリーフレットやチラシ、帳表サンプル集が揃っています。

(2) 機能比較表・メニュー対応表・チェックリスト

スタンドアロン版からクラウド版へ移行する際、新旧メニューの対応表があると社長や経理担当者への説明がスムーズに進みます。

また移行前にはシステム別のチェックリストを活用して、注意点や機能の違いを確認しましょう。

(3) 提供価格一覧

全てのFXクラウドシリーズの提供価格が一覧で確認できます。また、「価格表ひな型」もご用意しています。事務所で設定されている「月次のシステムサポート料」を入力すると、関与先向け価格表として活用いただけます。また、「証憑保存機能」を利用する際の価格検討シートもご活用ください。

(4) 活用事例(オンデマンド研修)

巡回監査機能活用編(約12分)、仕訳自動化の事例集(約10分)など、さまざまな活用事例をご用意しています。

当サイトを活用して、FXクラウドの利用価値を関与先へ伝えていきましょう！

北海道会 会務動向

令和7年
7月

日	行事名
2	リスクマネジメント制度推進委員会正副委員長会議
7	ニューメンバーズ実務セミナー
8	正副会長会
10	資産対策研究会
11	現場力養成講座
17	全国役員大会
18	全国役員大会
22	はじめての書面添付セミナー
23	共済制度推進委員会
24	原点の会（会員）
25	原点の会（職員）
25	函館秋季大学実行委員会
28	巡回監査・事務所経営委員会
29	理事会

令和7年
8月

4	ニューメンバーズ・サービス委員会
4	釧路支部総会
5	広報委員会
5	中小企業支援委員会
5	旭川支部総会
6	書面添付推進委員会
6	システム委員会
6	リスクマネジメント制度推進委員会
6	空知支部総会
7	総務委員会
7	札幌東支部例会
8	正副会長会
20	札幌西支部例会
20	函館支部総会・秋季大学実行委員会
21	現場力養成講座
25	広報委員会
28	資産活用委員会 積水部会推進会議
29	理事会

活動予定カレンダー

TKC SCHEDULE

令和7年 9月			令和7年 10月			令和7年 11月		
日	曜	活動予定	日	曜	活動予定	日	曜	活動予定
1	月		1	水		1	土	
2	火		2	木	委員会	2	日	
3	水		3	金	委員会 秋季大学(函館)	3	月	文化の日
4	木	現場力養成講座	4	土	秋季大学ゴルフ	4	火	巡回監査士試験
5	金	北見支部総会	5	日		5	水	リスクマネジメント制度推進委員会
6	土		6	月	小樽支部例会・秋季大学実行委員会	6	木	帯広支部例会
7	日		7	火		7	金	正副会長会 総務委員会 書面添付推進委員会 旭川支部例会
8	月	資産活用委員会 大和部会推進会議 資産活用委員会 大和部会特別研修会	8	水	NM実務セミナー	8	土	
9	火	正副会長会	9	木	書面添付プレミアムセミナー	9	日	
10	水	帯広支部総会 苫小牧支部総会	10	金	正副会長会 理事会 顧問・相談役・参加会	10	月	中小企業支援委員会
11	木		11	土		11	火	巡回監査士補試験
12	金	ニューメンバーズ実務セミナー	12	日		12	水	
13	土		13	月	スポーツの日	13	木	NMフォーラム
14	日		14	火		14	金	NMフォーラム
15	月	敬老の日	15	水		15	土	
16	火	資産対策研究会	16	木		16	日	
17	水		17	金	タックスフォーラム2025	17	月	巡回監査・事務所経営塾
18	木		18	土		18	火	資産対策研究会
19	金	札幌東支部総会 北海道会定期総会 北海道政経研究会定期総会 金融機関との合同研修会	19	日		19	水	
20	土		20	月		20	木	
21	日		21	火		21	金	
22	月		22	水		22	土	
23	火	秋分の日	23	木		23	日	勤労感謝の日
24	水		24	金		24	月	振替休日
25	木		25	土	積水部会視察研修旅行(～27日迄)	25	火	
26	金		26	日		26	水	原点の会(会員)
27	土		27	月		27	木	原点の会(職員)
28	日		28	火	札幌東支部例会	28	金	
29	月	農業経営研究会研修会 原点の会(会員)	29	水		29	土	
30	火	原点の会(職員)	30	木		30	日	
			31	金				

※主な行事を掲載しています。日程が変更となることもありますので個別案内をご確認ください。

過去の『かいほう』が読めます。(214～260号)

「TKC北海道会」と検索するか、表紙または右のQRコードからアクセスしてください。
(広報委員会)



編集後記 editor's note

羊ヶ丘のふもとから〇〇を叫ぶー編集後記に代えてー

「おこづかい帳をつけなさい」「すぐに(適時)つけないとわかんなくなっちゃうよ(正確)」と子どものころに言われたのかそうじゃないのか。習慣化するのはなかなか難しい。時を経て、大人になって、現金出納帳を付けてくださいと言われる。「1日のうちにほんの少しだけの時間でよいのですよ」でもなかなかできない。ダイエットには1日5分、「えっ、そんなんで痩せるの?」でもこの時間がいつの間にかとれない。いやとらない。忘れる?今日はいいや。明日はやろうの繰り返し。結局できない。現金出納帳を付けるという作業も似たような状況になる。ようやく腰を上げて書いてみるがそりゃ合わない。「合わせてくださいね」というと自分の財布から現金を出したり、財布に入れたりする始末。せっかく書いた出納帳を検証することなく、「現金」を合わせてしまう。つい省略して「現金合わせてください」といってしまうが、言い方を気を付けなければ。キャッシュレスのDX時代にはそぐわない話かもしれないが、「適時正確」にはやっぱりついてまわる。

(広報委員長 坂本 文彦)

※QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。

TKC北海道会 第47回秋季大学 令和7年10月3日(金)

《会 場》
函館国際ホテル

〒040-0064 函館市大手町5-10
TEL: 0138-23-5151 FAX: 0138-23-0239
<http://www.hakodate-kokusai.jp/>



函館国際ホテル

タイムテーブル

秋季大学 10月3日(金)	13:00～	受付開始
	13:30～	開講式
	13:55～15:25	基調講演
	15:45～17:15	特別講演
	17:15～17:45	休憩
	18:00～20:00	懇親会

申込要領

申込期限令和7年8月30日(土)

振込期限令和7年8月30日(土)

・申込方法

会員事務所:

「TKC研修カレンダー」よりお申込み下さい。

※他イベントの関係でホテル手配が難しくなる
ことが予想されます。

会員事務所以外:

専用申込書(専用フォーム)よりお申込み下さい。

※他イベントの関係でホテル手配が難しくなる
ことが予想されます。

参加費

会員……15,000円(講演会・懇親会費を含む)

職員……10,000円(講演会・懇親会費を含む)

……3,000円(講演会のみ参加)

提携・協定企業の皆様

……15,000円(講演会・懇親会費を含む)

定員 講演会/300名 懇親会/250名

※定員になり次第、締め切らせていただきます。

会費の払い戻し

9月1日以降のキャンセルにつきましては、返金
いたしかねますので、ご了承ください。

振込先

北洋銀行(0501) 札幌西支店(304)

普通預金 0821072

TKC北海道会秋季大学

テイケイセイホッカイドウカイシュウキダイガク

道南屈指の名門コースで 親睦ゴルフ大会

10月4日(土)

■ 集合・スタート/集合 7:15
スタート 8:00

■ 組 数/10組 40名

■ 競技方法/18ホール・ストロークプレー
(ダブルペリア方式)

■ 参加費/5,000円

■ プレー料金/17,000円程度(キャディー付)

※お支払いは当日会場をお願いいたします。

7時15分 集合
8時00分 順次スタート
13時00分～ 昼食
15時00分 表彰式
15時30分 散会

北海道カントリークラブ
大沼コース

〒041-1392 北海道亀田郡七飯町西大沼
TEL 0138-67-2211

